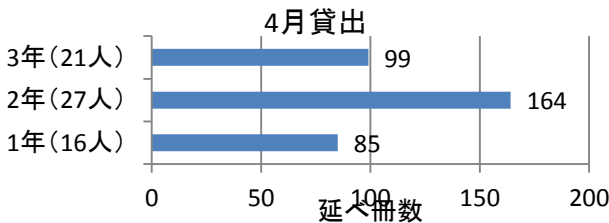


～風薫る5月 新緑に光きらめいて～

5月5日はこどもの日ですが、二十四節気では立夏、暦の上では夏の始まりでもあります。もう夏？と思いますが、野山では木々の緑が目にも鮮やかになり、徐々に夏が近づいてくるのが感じられるようになるからです。五月晴れと呼ばれる気持ちの良い晴れの日が続き、この時期に吹く風は、やや強い風を「青嵐（せいらん）」、植物の緑の間を抜けて胸のすくような香りを運んでくるのを薫る風と書いて「薫風（くんぷう）」と呼んでいます。

そして4月号にも書きましたが、4月23日から始まっている「こどもの読書週間」（～5月12日）、さわやかなこの時期にたくさんの本を読んで心に栄養をつけましょう。



今月の移動図書館「ゆめはこぶくん」
★5月17日(木) 昼休み

おすすめ本



THE LOCK ぼくたちが“世界”を変える日① P. D. バッカラリオ 作
夏休みの前日に送られてきた1通の招待状。呼ばれた場所は、スマホも時計も使えない“閉ざされた地”。集められたのは10人の屈折した仲間たち。そして、ゲームが終わるまではここから出られない！退屈な日常が突如、変わる！ハラハラドキドキの全2巻です。



明日になったら 一年四組の窓から あさのあつこ 著
芦藁(あしわら)第一中学三年に進級した、杏里、美穂、一真、久邦。高校受験を前に四人はそれぞれの進路に想いを巡らせていた。一真は絵の道を志すが、何故か思のように描けない。杏里と美穂も出会った四人が離ればなれになる不安に襲われる。それぞれが十五歳の岐路に出した答えは…?新たな人生を歩き始める少年少女の勇気を描く、1冊です。



カーネーション いとうみく 著
あたしは、まだ母に愛されたいと思っている。いつか母は、あたしを愛してくれると信じている。そんなことは無理だとわかっていても、あたしはあたしの深いところで、いまでも願っている…。



ダッシュ! 村上しいこ 著
実力は平凡、リーダータイプじゃない三雲真歩が、南沢中学校陸上競技部の次期キャプテンに指名される。「どうして、わたしが?」という問いに答えは出ないまま3年に。キャプテンらしくふるまえない、タイムは出ない、おまけにみんなと冗談を言うこともできなくなってしまった。レギュラーだった4×100メートルリレーの第1走者も、新入生にとってかわられそうに。不器用でも、本気で欲しいものには全力ダッシュをかけられる自分でいたい…。ぱっとしない真歩は、生まれ変わるのか。